◎特　集

【23 巻 1 号】人工呼吸関連肺炎（VAP）

巻頭言	行岡　秀和
VAP 診断	相馬　一亥
VAP の予防	福家　伸夫
VAP の治療	長谷川隆一・他
VAP と看護・ケア	米山多美子
VAP と呼吸ケア	宮川　哲夫

【23 巻 2 号】呼吸ケアは誰が担うべきか？

巻頭言	宮川　哲夫
呼吸ケアは誰が担うべきか 　―そして、急性期呼吸管理はどこで行うべきか―	小野寺睦雄
3 学会呼吸療法認定士と呼吸ケア	大村　昭人
本邦における呼吸ケアの現状と課題	鵜澤　吉宏
看護師の立場から	松木　恵理
理学療法士の立場から	堀　　竜次
臨床工学技士の立場から	野口　裕幸
米国呼吸療法士の立場から	南雲　秀子

【24 巻 1 号】ARDS／ALI

巻頭言	柳下　芳寛
ARDS／ALI の病態と診断	竹田　晋浩
ARDS／ALI の人工呼吸療法―肺保護戦略とその問題点―	妙中　信之
ARDS／ALI の薬物療法	橋本　　悟
ARDS／ALI に対する呼吸理学療法	神津　　玲
ARDS／ALI に対する看護	長嶋　智美

【24 巻 2 号】在宅人工呼吸の問題点の今後の展望

巻頭言	中沢　弘一
在宅人工呼吸の現状と問題点	石原　英樹
在院人工呼吸から在宅人工呼吸へ医療機関の取り組み	山本　　真
在宅人工呼吸療法における人工呼吸器や 　関連機器のメンテナンスをいかに行うべきか	瓜生　伸一

機関誌 23 巻（2006 年）～43 巻 1 号（2026 年）掲載内容一覧

【25 巻 1 号】人工呼吸に関する用語の標準化

巻頭言	多治見公高
人工呼吸に関連する用語の標準化	中沢　弘一
人工呼吸に関連する用語の標準化―現状と問題点　看護師の立場から―	丸山美津子
人工呼吸器の種類と用語統一の必要性―臨床工学技士の役割と立場から―	山崎　功晴
人工呼吸に関連する呼吸理学療法の用語の標準化―現状と問題点―	石川　　朗

【25 巻 2 号】Airway Pressure Release Ventilation（APRV）を考える

巻頭言	小谷　　透
APRV の基本原理	磨田　　裕
APRV の適応と禁忌	尾﨑　孝平
APRV の使用法―各種人工呼吸器の特徴―	升田　好樹・他
ALI／ARDS に対する APRV	小谷　　透・他
新生児呼吸不全に対する APRV	近藤　　乾
臨床工学技士からみた APRV の実際	山本　信章

【26 巻 1 号】NPPV

巻頭言	星　　邦彦
ALI／ARDS に対する NPPV	谷口　博之・他
COPD・気管支喘息に対する NPPV 療法	石原　英樹
急性心不全（心原性肺水腫）に対する NPPV	竹田　晋浩
術後呼吸不全に対する NPPV	坪光　祥晃・他
小児呼吸不全に対する NPPV	陳　　和夫・他
NPPV と看護	濱本　実也
NPPV と呼吸理学療法	俵　　祐一・他

【26 巻 2 号】急性呼吸不全患者における呼吸生理

巻頭言	大竹　一栄
PaO_2 の維持	山田　芳嗣
呼吸管理と死腔	落合　亮一
呼吸管理と呼吸中枢	西野　　卓
PEEP 設定を中心とした呼吸換気力学	新田　憲市・他
急性肺傷害における呼吸と肺循環	丸山　一男・他
呼吸不全における呼吸リハビリテーション	長谷川　聡・他

機関誌 23 巻（2006 年）～43 巻 1 号（2026 年）掲載内容一覧

【27 巻 1 号】体外式陽陰圧式人工呼吸

巻頭言	柳下　芳寛
適応と展望	小谷　　透
急性呼吸不全	三井　誠司・他
小児への応用	岡田　邦之・他
筋萎縮性側索硬化症	荻野美恵子
看護師の立場から	劔持　雄二
リハビリテーションの立場から	山中　悠紀・他
臨床工学技士の立場から	佐藤　敏朗

【27 巻 2 号】急性呼吸不全による人工呼吸患者の栄養管理ガイドライン」をふまえて

巻頭言	氏家　良人
経腸栄養か？　静脈栄養か？	西田　　修
栄養アセスメント、経腸栄養の開始時期・開始時の注意点	海塚　安郎
栄養の組成と投与量、血糖管理	巽　　博臣・他
経腸栄養療法の免疫学的栄養管理、成分調整	佐藤　格夫・他
ビタミンと微量元素	長野　　修
看護面からの検討	清水　孝宏
栄養サポートチームの役割	田中　弥生

【28 巻 1 号】人工呼吸患者の呼吸理学療法

巻頭言	志馬　伸朗
基本手技	千住　秀明・他
評価法	眞渕　　敏
ALI／ARDS に対する呼吸理学療法	宮川　哲夫
COPD 急性増悪における呼吸理学療法	神津　　玲・他
心不全―心不全患者の呼吸不全と呼吸理学療法の考え方について―	齊藤　正和・他
小　児	植田　育也
呼吸理学療法と看護	林　　真理
理学療法士に何ができるか？	玉木　　彰

【28 巻 2 号】非常時の人工呼吸の対応

巻頭言	大塚　将秀
被災時の対応	松川　　周
普段からの備え	磨田　　裕

機関誌 23 巻（2006 年）～43 巻 1 号（2026 年）掲載内容一覧

【29 巻 1 号】RST は呼吸療法の安全にいかに寄与するか

巻頭言	長谷川隆一
RST の役割	石原　英樹
呼吸ケアチームは有意義である。しかし限界もある	宮手　美治
神経筋疾患の呼吸管理と RST―人工呼吸器落下事故―	安間　文彦
神経筋疾患の窒息と気管切開を回避するための 終日 NPPV を支えるチーム	石川　悠加

【29 巻 2 号】成人型高頻度振動換気法の適応・方法・効果

巻頭言	中根　正樹
HFO の基礎知識	中川　　聡
成人 ARDS に対する HFOV 導入と初期設定	長野　　修
HFOV の設定変更と併用療法、離脱方法	関口　幸男
HFOV 中のモニタリングと鎮痛・鎮静・筋弛緩	松田　憲昌
HFOV 中の看護における注意点	須賀　恭子

【30 巻 1 号】自動ウィーニング機構

巻頭言	小谷　　透
HAMILTON-G5：Adaptive support ventilation（ASV™）	渕上　竜也
Servo：Automode	齋藤　浩二
ドレーゲル：SmartCare®	石川　晴士

【30 巻 2 号】肺保護療法の最適化をめざす

巻頭言	鶴田　良介
肺保護療法のエビデンスと問題点	藤野　裕士
気管挿管下人工呼吸と肺保護戦略：LTV の先にあるものは？	小谷　　透
気管挿管下の人工呼吸と肺保護戦略―HFOV―	長野　　修
NPPV と肺保護戦略	長谷川隆一
究極の肺保護療法を求めて ―Pumpless Extracorporeal Lung Assist の現状―	市場　晋吾

【31 巻 1 号】慢性期人工呼吸－Post-ICU 長期人工呼吸；私の施設ではこうしています－

巻頭言	丸川征四郎
特集によせて：Post-ICU 長期人工呼吸の諸問題	岡元　和文
私の施設ではこうしています	奥野　邦男
私の施設ではこうしています	米山　重人
私の施設ではこうしています	玉城　正弘

機関誌 23 巻（2006 年）～43 巻 1 号（2026 年）掲載内容一覧

【31 巻 2 号】「急性期 NPPV 療法」

巻頭言	中根　正樹
急性心原性肺水腫に対する NPPV 療法	杉田　慎二・他
慢性閉塞性肺疾患の増悪に対する NPPV 療法	横山　俊樹・他
人工呼吸離脱のための NPPV 療法	狩野　峻子・他
術後患者における NPPV 療法 ～開腹術、肺切除術、心臓手術などの術後～	内山　昭則
胸部外傷や気管支喘息など救急疾患における NPPV 療法	松本　尚也・他
急性呼吸促迫症候群に対する NPPV 療法	徳平　夏子・他
市中肺炎に対する NPPV 療法	仁多　寅彦・他

【32 巻 1 号】「ECMO を用いた呼吸不全の治療戦略」

巻頭言	竹田　晋浩
ECMO の歴史的な背景	市場　晋吾
ECMO を用いた最新の呼吸管理（1）適応と導入	青景　聡之
ECMO を用いた最新の呼吸管理（2）維持と離脱	高氏　修平・他
体外循環と人工肺	豊﨑　正人・他
ECMO 中の看護	鈴木　裕之・他
ECMO 中のリハビリテーション	岩永　　航・他

【32 巻 2 号】「呼吸管理における最近のモニタリング」

巻頭言	佐藤　大三
自発呼吸のモニタリング：呼吸数、一回換気量、呼吸中枢の興奮度、 食道内圧、横隔膜運動と肋間筋運動、横隔膜電位	岡原　修司・他
換気を可視化するモニタリング： Electrical impedance tomographyによる換気の局在性	中村　直久・他
血管外肺水分量のモニタリング： 経肺熱希釈法による血管外肺水分量測定	亀山　良亘・他
肺エコー診断：気胸、無気肺のモニタリング	鈴木　昭広・他
呼吸努力（effort of breathing）のモニタリング： 自発呼吸の仕事量を指標にした人工呼吸	竹内　宗之・他
陽圧換気による循環モニタリングへの影響とその応用： PPV、SVV および PVI などの動的モニタリングを中心に	公文　啓二

機関誌 23 巻（2006 年）～43 巻 1 号（2026 年）掲載内容一覧

【33 巻 1 号】「呼吸不全終末期の管理」

巻頭言	長谷川隆一
急性呼吸不全終末期の管理	富井　啓介
慢性呼吸不全のエンドオブライフケアと緩和治療	桂　　秀樹
小児呼吸不全終末期の管理	石川　悠加
急性呼吸不全終末期の看護ケア	吉野　靖代・他
慢性呼吸不全終末期の看護ケア	竹川　幸恵
呼吸不全終末期における倫理的問題	宇都宮明美

【33 巻 2 号】「人工呼吸療法－今後の展望」

巻頭言	大塚　将秀
陽圧機械換気の道筋とその理論背景	山田　芳嗣・他
人工呼吸管理と安全対策―人工呼吸管理のシステム化	磨田　　裕
調節換気からウィーニングまでの自動制御	小野寺睦雄
繊細な換気制御の今後、人工呼吸の限界について	今中　秀光
挿管しない陽圧換気	齋藤　浩二

【34 巻 1 号】「高流量療法／ハイフローセラピー」

巻頭言「経鼻高流量酸素療法（nasal high flow oxygen therapy）」	小野寺　悠・他
ハイフローセラピー：開発の歴史と装置の概要	柴田　純平・他
経鼻高流量療法／ネーザルハイフローセラピー：生理学的効果	板垣　大雅・他
急性・慢性呼吸不全に対する経鼻高流量療法の適応と効果	本庄　郁子・他
乳児における nasal high-flow therapy の適応と臨床効果	中川　　聡
終末期医療におけるネーザルハイフローセラピーの適応と臨床効果	蝶名林直彦・他
経鼻高流量酸素療法中の看護ケアの注意点	片山　雪子・他

【34 巻 2 号】「特殊な状況での呼吸療法」

巻頭言「限られた条件での呼吸療法」」	宮地　哲也
院内 MRI 検査における呼吸療法	相嶋　一登
ロボット支援前立腺手術における呼吸管理	平林　　剛
航空医療搬送における低圧環境下での呼吸療法	山口　大介・他

機関誌 23 巻（2006 年）～43 巻 1 号（2026 年）掲載内容一覧

【35 巻 1 号】「呼吸不全をきたしうるウイルス感染症」

巻頭言	長谷川隆一
RS ウイルスと呼吸不全	稲田　雄
慢性呼吸不全患者へのライノウイルス感染	平林　剛
インフルエンザウイルスと呼吸不全―宿主核内システムを標的とした インフルエンザ治療の新たな可能性―	今井由美子
サイトメガロウイルス肺炎の病態と治療	関　雅文
ウイルスによる呼吸器感染症の診断	賀来　敬仁

【35 巻 2 号】「在宅人工呼吸の問題点」

巻頭言	内山　昭則
在宅用人工呼吸器のしくみ： ICU 人工呼吸器との違い、インターフェイスなど	平野　恵子
在宅中のモニタリング、気道処置などの問題点	伊東　紀揮
小児在宅人工呼吸療法マニュアルの製作・出版	春田　良雄
神経筋疾患	石川　悠加・他
呼吸器疾患	松岡　洋人
睡眠時無呼吸症候群	大井　元晴

【36 巻 1 号】「呼吸療法領域における自動化と AI　～近未来へ向けて」

巻頭言	蝶名林直彦
人工呼吸器による自動ウィーニングはさらに進化するか？	小野寺睦雄
呼吸療法機器における自動化とインターネットの果たす役割 ―NPPVモードとnCPAPの新しい遠隔療法を中心に―	齊藤　司・他
ホームケアとしての睡眠モニターの実際と未来	千葉伸太郎
医療情報分析における AI 活用の現状と 介護支援型ロボットによる看護業務低減の可能性	高野　敦司
自立支援型ロボットは運動療法にいかせるか	山田　和範

【36 巻 2 号】「呼吸療法における終末期医療の問題点」

巻頭言「人生の最終段階における呼吸療法の倫理的課題」	久木田一朗
呼吸療法を行ううえでの臨床倫理的課題 ―日本呼吸療法医学会倫理委員会アンケート結果―	久木田一朗・他
人生の最終段階・終末期医療における呼吸サポートを考える ―呼吸ケアを担当する看護師の立場から―	清水　孝宏
成人重症呼吸不全に対する ECMO における 終末期医療の実際と問題点	市場　晋吾

人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスを考える　丸藤　哲
呼吸療法における終末期医療の臨床倫理的課題　瀧本　禎之

【37 巻 1 号】「多職種による集中治療の早期リハビリテーション」

巻頭言　有薗　信一
「集中治療における早期リハビリテーション～根拠に基づく
　エキスパートコンセンサス～」の意義　神津　玲・他
Post-Intensive Care Syndrome　安藤　守秀
Intensive care unit acquired weakness　長江　優介・他
Intensive Care Unit -acquired delirium（ICU-AD）における看護
　～PADIS ガイドラインにみる活動と休息のバランス調整～　古賀　雄二・他
気管挿管中における口腔ケア　高栁　久与
抜管後の早期嚥下リハビリテーション　松尾浩一郎

【37 巻 2 号】「神経筋疾患の呼吸療法に関する近年の問題点　ALS・筋ジストロフィーをめぐって：NPPV・機械的咳介助使用条件・その至適使用時期など」

巻頭言　蝶名林直彦
ALSの呼吸管理～呼吸不全のメカニズム　坪井　知正
ALSの呼吸不全のメカニズムと呼吸管理方法　石川　悠加
初期からはじめる呼吸ケア～先をみすえ、そなえるために～　中山　優季・他
ALS における非侵襲/侵襲的陽圧換気療法の利用と
　支えるさまざまな緩和　中島　孝

【38 巻 1 号】「医工連携をはじめよう！『こんなモノがあったらいいのに』」

巻頭言　佐藤　大三
医療機器開発のビジネスモデル
　～既存製品・技術の転用による市場参入～　楠本　雅章・他
1＋1（いちたすいち）＝2.5、3に考えられる開発脳　吉岡　淳
インド流！フルーガルイノベーションを活用した
　疫禍下の人工呼吸器開発　木阪　智彦・他
広島県の医療関連産業クラスター形成の取組　井上　太郎

機関誌 23 巻（2006 年）～43 巻 1 号（2026 年）掲載内容一覧

【38 巻 2 号】「ARDS 患者の人工呼吸管理 update」

巻頭言「ARDS における人工呼吸管理の現在と未来」	片岡　　惇
ARDS 患者における肺保護換気	妙中　浩紀・他
Mechanical powerとは何か？	伊東　幸恵・他
腹臥位療法の理論とエビデンス	長田　浩平
成人 ARDS 患者に対する長時間腹臥位療法の実際	鎌田　未来
ARDS における自発呼吸を考える	橋本　明佳・他
横隔膜保護換気とは	木庭　　茂・他

【39 巻 1 号】「COVID-19 に対する呼吸管理」

巻頭言「COVID-19 関連 ARDS に対する戦略的呼吸管理」	吉田　健史
COVID-19 患者における挿管前の呼吸管理	岩田　博文
COVID-19 患者における挿管後の呼吸管理	前澤　　貴
COVID-19 に対する呼吸管理の自験例紹介	岩永　　航・他
COVID-19 患者における VV ECMO 管理	緒方　嘉隆

【39 巻 2 号】「ARDS に対するステロイド」

巻頭言「ARDS にステロイドを投与する前に考えること」	片岡　　惇
ARDS に対するステロイド“Pros の立場から”	吉廣尚大・他
ARDS に対するステロイド“Cons の立場から”	稲田崇志・他
ARDS にステロイドを投与すべきか？	則末　泰博
ステロイドの副作用と対策	鈴木翔太郎

【40 巻 1 号】「人工呼吸療法におけるチーム医療」

巻頭言	有薗　信一
人工呼吸療法の呼吸ケアサポートチーム（RST）	長谷川隆一
人工呼吸療法の感染制御チーム（ICT）	立石哲則・他
人工呼吸療法の栄養サポートチーム（NST）	宮崎慎二郎・他
人工呼吸療法のせん妄サポートチーム（DST）	河合佑亮・他
人工呼吸療法の医療安全対策チーム	相嶋　一登
在宅人工呼吸療法における HST の活動	春田良雄・他

【40 巻 2 号】「重症呼吸不全終末期へのアプローチ」

巻頭言	柏　庸三
重症呼吸不全終末期とは：急性期	大下　慎一郎
重症呼吸不全終末期とは：慢性呼吸器疾患	中島　啓
治療方針決定のプロセス	鍋島　正慶

Terminal extubation	伊藤　香
ECMO 離脱困難患者への対応	加茂　徹郎
ICU 入室中の患者・家族の意思決定への揺れを支える看護の一考察	清水　祐・他
わが国における肺移植の現状	新谷　康・他

【41 巻 1 号】「慢性呼吸不全患者の在宅療養」

巻頭言	柏　　庸三
在宅酸素療法	永田　一真・他
在宅人工呼吸療法（NPPV）	阿部　聖司
在宅人工呼吸器患者に伴走する ～どのようにチームを作り、運営するか	武知由佳子・他
慢性呼吸不全患者の在宅療養～看護師の立場から	十河　清香
慢性呼吸不全患者の在宅療養における理学療法士の役割	中田　隆文
終末期ケア（在宅での看取り）	平原佐斗司

【41 巻 2 号】「気管切開」

巻頭言	藤本　潤一
経皮的気管切開術と外科的気管切開術	葛西　毅彦
気管切開のタイミング ～メタ解析の結果を臨床現場に活かす考え方	細川　康二・他
気管切開後急性期患者での加温・加湿	近田　優介
気管切開チューブの種類と使い分け	髙田　順子
気管切開の臨床倫理	鍋島　正慶
多職種気管切開チームの取り組みと課題	藤澤美智子

【42 巻 1 号】「人工呼吸器と患者間の非同調」

巻頭言「非同調を理解し、個別化された人工呼吸管理へ」	則末　泰博
非同調総論～非同調はどこまで介入が必要な問題か？～	板垣　大雅
Triggerによる非同調	川村　　篤
Flow による非同調	野中　　樹・他
Cycling による非同調	中山　龍一・他
PSV におけるサポートの過不足による非同調	中澤　太一・他
非同調による呼吸生理学的な害	木庭　　茂

【42 巻 2 号】「小児の呼吸管理のエッセンス―予後改善のためのアプローチ」

巻頭言「小児呼吸管理の再考―多職種連携が導く予後改善」	飯田　有輝
小児の呼吸生理	壷井　　薫

小児における呼吸フィジカルアセスメント　三浦　規雅
小児における人工呼吸管理の基礎と実践　伊東　幸恵
小児の呼吸理学療法　宮城島沙織・他
在宅小児呼吸管理　松井　　晃
PICU 入室患者の人工呼吸管理と小児集中治療後症候群（PICS-p）　壷井　伯彦

【43 巻 1 号】「呼吸不全に対する ECMO」

巻頭言「士別三日、即更刮目相待
　　―士別れて三日なれば、即ち更に刮目して相待すべし」　緒方　嘉隆
国内における重症急性呼吸不全に対する ECMO の疫学　錦見　満暁
ECMO 導入基準の再考
　　―COVID-19 パンデミック後の現状をふまえて　星野　耕大・他
ECMO 装置の進化　濱口　　純
呼吸 ECMO 中の人工呼吸管理　萩原　祥弘
長期 ECMO 管理　文屋　尚史